屋外消火栓消火設備　④

試験項目						種別・容量等の内容	結果
機能試験	加圧送水装置試験	ポンプを用いるもの	ポンプ試験	※定格負荷運転時の状況	定格揚程	m	
					電圧	V	
					電流	A	
			※水温上昇防止装置試験			逃し水量　ℓ/min	
			※ポンプ性能試験装置試験			表示値の差　ℓ	
		高架水槽を用いるもの	作動試験		給水装置作動状況	———	
			静水圧測定			最下位　MPa　最上位　MPa	
		圧力水槽を用いるもの	作動試験		給水装置作動状況	———	
					自動加圧装置作動状況	———	
			静水圧測定			最下位　MPa　最上位　MPa	
	配管耐圧試験					試験圧力　MPa	
総合試験	放水試験	———	消火栓番号	放水圧力		放水量	—
		同時放水試験			MPa	ℓ/min	
					MPa	ℓ/min	
		個別			MPa	ℓ/min	
	非常電源切替装置			自家発電設備		———	
				蓄電池設備		———	
				燃料電池設備		———	
備考							

備考1　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
2　選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
3　Ａは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Ｂは主要構造部を耐火構造としたもの又は簡易耐火建築物で内装制限したもの及びＣはＡ及びＢ以外のものをいう。
4　※印の試験は、「加圧送水装置の基準」（平成９年消防庁告示第８号）に適合している旨の表示が付されているものにあっては、省略することができる。
5　結果の欄には、良否を記入すること。
6　非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
7　操作盤が設けられているものにあっては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

別記様式第十一（その１）を次のように改める。

別記様式第11　（その１）①

自動火災報知設備試験結果報告書

試験実施日　　年　　月　　日

試験実施者

住所

氏名　　印

用途	（　　）項　・					
延べ面積	m²	階数	地上　階　地階　階			
受信機	蓄積式・二信号式・アナログ式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・その他（　）					
	Ｐ・ＧＰ型　級　回線数　／		Ｒ・ＧＲ型　自火報点数　点・その他点数　点・予備点数　点			
	定格電圧	ＡＣ　　Ｖ・ＤＣ　　Ｖ				
	予備電源	ＮｉＣｄ・その他（　）　　Ｖ　　Ａｈ				
発信機	型　級　屋内型　個　屋外型　個（無線式　型　級　屋内型　個　屋外型　個）					
中継器	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他（　）回線	予備電源　有（　Ｖ　Ａｈ）・無	設置台数　台			
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他（　）回線	予備電源　有（　Ｖ　Ａｈ）・無	設置台数　台			
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他（　）回線	予備電源　有（　Ｖ　Ａｈ）・無	設置台数　台			
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他（　）回線	予備電源　有（　Ｖ　Ａｈ）・無	設置台数　台			
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他（　）回線	予備電源　有（　Ｖ　Ａｈ）・無	設置台数　台			

感知器	機種	白	遠	種別	個数
	式型（　）			種	個
	式型（　）			種	個
	式型（　）			種	個
	式型（　）			種	個
	式型（　）			種	個
	式型（　）			種	個
	式型（　）			種	個
	式型（　）			種	個
	式型（　）			種	個
	式型（　）			種	個

音響装置	種別	種類	電圧	電流	個数
	主音響装置（内蔵されているものを除く。）		ＤＣ　Ｖ	ｍＡ	個
	副音響装置（内蔵されているものを除く。）		ＤＣ　Ｖ	ｍＡ	個
	地区音響装置		ＤＣ　Ｖ	ｍＡ	個
			ＤＣ　Ｖ	ｍＡ	個
			ＤＣ　Ｖ	ｍＡ	個
	放送設備との連動	有　・　無			
	鳴動方式	一斉鳴動　・　区分鳴動			